



石川県 羽咋市

姉妹都市

はくい



トキ学びフェスタで地元小学生が
学びの成果発表

地元園児たちがトキを学び
ながら描いた絵を石川県ト
キスーパーバイザーに披露



飛び立つ日を目指して

トキ放鳥に向けた歩み

今年の7月に、本州で初めてとなるトキの放鳥場所として羽咋市南潟地区（邑知潟周辺）が選ばれました。選ばれた理由として、能登の餌生物の生息状況がすでに放鳥を行っている新潟県佐渡市に似ていることや、羽咋市にはトキの餌が確保できる十分な水田面積があり、トキが定着する可能性が高い場所として評価されました。

現在、羽咋市ではトキの放鳥に向けたさまざまな取り組みが行われており、トキを通じた学びや交流が少しずつ広がっています。

トキが羽咋の地から羽ばたき、能登全体の未来につながる復興のシンボルになるよう願っています。

ふじおか Culture

～藤岡の文化を探る～

【問い合わせ 文化財保護課（☎235997）】

No.113

藤岡歴史館では、現在、藤岡のモノづくりに焦点を当てた企画展を開催しています。この企画展にちなみ、モノづくりを支えた藤岡の天然資源について紹介します。

藤岡市は窯業と養蚕の町として、瓦や生糸などのモノを作り、流通させて栄えてきました。その歴史は、縄文時代にさかのぼります。そして、モノづくりが続けられてきた秘密が、市の地下に豊富に存在する天然資源にあります。

市北部の平野部には、藤岡粘土が厚く堆積しています。豊富な粘土が採れるため、古代から埴輪や瓦、土器などを作るのに利用され、生産の拠点として栄えました。

平井・美九里地区の丘陵には、凝灰岩や牛伏砂岩が存在します。柔らかく加工しやすい石材のため、古墳の石室や石塔などを作るのに利用されました。この石材は神社の階段や鳥居にも使われており、現在も見ることができます。

モノづくりを支えた藤岡の天然資源

～藤岡繁栄の源～

鬼石・日野地区の山間部には三波川変成帯が露出しており、三波川結晶片岩が大量に存在します。三波石とも呼ばれるこの石は、縄文時代の石棒・石剣や古墳の構築材、中世の板碑などに使われました。三波川変成帯に含まれる滑石・蛇紋岩は、古墳時代の石製模造品に利用されました。

市では豊富に存在する天然資源を使い、先史時代から連綿とモノづくりが行われてきました。また、これらの資源は市内で使われるだけでなく、周辺の地域にも流通しました。



藤岡市の地質

教えて！消費生活

電話勧誘のトラブルに注意！

Q 「以前注文いただいた者です。北海道の海産物詰め合わせはいかがですか」と心当たりのない業者から電話があったが、お正月のために2万円分のカニやエビの詰め合わせを注文した。しかし、代引配達で届いた実際の商品は、とても代金に見合うものではなかった。商品は返すので返金して欲しい。

A 業者からの電話勧誘を受けて契約した場合は、特定商取引法に定める「電話勧誘販売」に該当します。電話で購入を承諾してしまっても、特定商取引法に定める書面を受け取った日から数えて8日以内であれば、書面またはメールなどによりクーリング・オフ（無条件解約）することができます。しかし、途中で業者と連絡がつかなくなれば、返品しても返金されない可能性があるため、突然かかってきた電話勧誘には十分気を付けましょう。

断ったにもかかわらず、一方的に商品が届いてしまった場合は、送り主の名称や所在地をメモするなどして業者の情報を控えてから、受け取り拒否をし、代金を支払わないようにしましょう。

消費生活の相談は市消費生活センター ☎fax 兼用 201133（来庁相談要予約） 相談時間 平日午前9時～午後4時

ふじおか

防災トピックス

Fujioka Disaster Prevention Topics

災害時に自分や大切な家族を守るのは知識と備えです。「ふじおか防災トピックス」では、知っておきたい災害の知識やもしもの時にやるべき事など、いざというときに役立つ防災情報をお知らせしていきます。

災害時の安否確認について

【問い合わせ 地域安全課（☎27444）】

災害発生時には家族や友人などの安否が最も心配になりますが、電話回線の混雑や通信規制により、連絡手段が限られることも少なくありません。そのため、電話以外にどのような手段で連絡を取り合うか、なるべく複数の方法をあらかじめ決めておきましょう。

知っておきたい連絡手段

◆Eメール

インターネットを介したパソコンや携帯電話から送るEメールは、時間がかかることはあっても、比較的届きやすいと言われています。

◆SNS（X、Instagram、LINEなど）

普段から利用しているSNSを活用した連絡手段を検討しておくとい良いでしょう。

◆公衆電話

災害時の公衆電話は、一般の電話よりも優先的に回線が確保されています。さらに、被災地の公衆電話は無料で使えるようになります。

災害伝言ダイヤル（171）

NTT東日本・西日本が大規模災害発生時に設置する伝言サービスです。被災地の人の電話番号をキーにして、安否などの情報を音声で録音・確認することができます。

NTT東日本・西日本の加入電話、INSネット、公衆電話、ひかり電話、特設公衆電話およびNTTドコモの携帯電話などから利用することができます。

◆使い方

災害用伝言ダイヤル（171）では、伝言メッセージの録音と再生ができます。手順は次のとおりです。

①171にダイヤルする

②聞こえてくるガイダンスに従い、「1（伝言を録音）」または「2（伝言を再生）」を押す

